募集中!

３世代神大生

親子３世代にわたり、本学で学び卒業された方々※に対し、感謝の意を表し記念品を贈呈したいと思います。

該当の卒業生の方は、ホームカミングデー参加申込書にてお知らせください。後日事務局よりご連絡をいたします。

＜対象＞

親子３世代（直系の親・子・孫）が、神奈川大学または前身の横浜専門学校を卒業された方で、過去に表彰されていない方。また、ホームカミングデー当日に１名以上ご参加いただける方。

※故人の方、在学中の方が含まれる場合も対象といたします。

募集中!

神大思い出写真・グッズ

2028年の創立100周年に向けた神奈川大学の歴史資料収集や体系的な整理・保管・活用の一環として、卒業生のみなさまの学生時代の思い出写真やグッズを募集しますので、当日受付にお持ちください。収集にあわせて、ホームカミングデー当日に掲示させていただくこともありますので、ご協力をお願いいたします。

＜募集写真・グッズ＞

- **卒業アルバム、学内・大学周辺でのスナップ写真など**
- **在学中に使用した教科書、ノートなど**
- **学校で配布した刊行物、印刷物**
- **クラブ・サークルのパンフレット、ポスター、雑誌、新聞**

※特に戦前戦後の学生が刊行したパンフレット、新聞、雑誌類、学生証などの証書、証明書類など

一冊でも一つでもOKです

募集中!

本の架け橋プロジェクト、エコプログラム

『本の架け橋プロジェクト』は、ブックオフコーポレーション株式会社と神奈川大学が産学連携事業として取り組んでいる、社会貢献に関する協力のひとつで、国内外で日本語を学ぶ方々に日本語の本を届ける活動を通じて日本文化に対する理解を深めてもらうとともに、日本の子どもたちや学生の読書活動をも推進する試みです。

また『エコプログラム』では、使用済みのインクカートリッジやトナーカートリッジを回収してベルマークに交換し、絵本や書籍、文房具などを購入し「本の架け橋プロジェクト」を通じて日本語を学ぶ国内外の子どもたちに送り届けられます。

＜募集協力依頼品＞

- **児童書（絵本）やマンガ**
- **使用済インクカートリッジ**
- **文房具（未使用品）**

★当日受付にお持ちください。
本学の社会貢献企画にご協力をお願いします。

申込・参加方法

＊ホームカミングデーへご出席の場合は同封の返信用ハガキに必要事項をご記入の上、**９月22日（金）**までにお申し込みください。期日までにお申し込みいただいた方は当日配布の参加者名簿にお名前を掲載いたします。名簿へのお名前の掲載を希望されない場合は、申込ハガキのチェック欄にチェック ☑ を入れてください。

＊当日クラス会等を予定される場合には教室を開放いたしますので、代表者の方は、名称・人数をあらかじめホームカミングデー実施事務局までご連絡ください。

当日は、封筒に同封の「ホームカミングデー当日受付カード」をご持参ください。

神奈川大学ホームカミングデー実施事務局
（総務部校友課内）
〒221-8686　横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
Tel. 045-481-5661（代表）　Fax. 045-481-2741
Mail. sotsugyo-info@kanagawa-u.ac.jp

Access

●電車　東急東横線「白楽駅」下車　徒歩 13 分

●横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用
①番乗場 36 系統
菅田町 / 緑車庫行　約 14 分「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
①番乗場 82 系統
八反橋 / 神大寺入口行　約 14 分「神奈川大学入口」
または「六角橋西町」下車

●片倉町駅前（横浜市営地下鉄）より横浜市営バス利用
②番乗場 36・82 系統
東神奈川駅西口 / 横浜駅西口行　約６分「六角橋西町」
または「神奈川大学入口」下車

※片倉町からご乗車される場合は、上記マップのバス停留所と位置が異なりますのでご注意ください。

※駐車場のご用意はありませんので、自家用車のご利用はご遠慮ください。。

第23回

HOME COMING DAY 2017

日時　2017年10月8日（日）
11：00～15：30

受付　10：00 受付開始
神奈川大学 横浜キャンパス
３号館までお越しください

KU 世界へ、そして未来へ 神奈川大学

卒業生のみなさまへ

謹啓　残暑の候、卒業生の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より母校神奈川大学の教育研究活動等に温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

日頃、本学にご支援くださる卒業生の皆様への感謝の意を込め、今年度におきましても『神奈川大学ホームカミングデー』を別記のとおり開催いたします。

23 回目を迎える今年は、より多くの卒業生の皆様に交流と再会の機会を設け、在学生や卒業生等が関わる様々な企画を通して、躍動感あふれる現在の神奈川大学を感じていただき、恩師や旧友、そして母校神奈川大学との絆を深めていただきたいと願っております。

このホームカミングデーは卒業生団体である一般社団法人神奈川大学宮陵会からの協賛や多方面の卒業生や多くの在学生の参加協力があって開催が叶っております。

大学創立 90周年を翌年に控え、学生時代・現在・未来の神奈川大学を共有できる舞台に皆様をご招待いたしますので、卒業生の皆様におかれましても神大ファミリーの一員として、ぜひこの機会に母校にお越しいただき、秋の一日を楽しくお過ごしください。

ご家族の参加も歓迎いたしますので、ぜひ皆様おそろいで、多くの卒業生の皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

本学は 2028年の創立 100 周年に向け「みなとみらいキャンパス」の開設も決定し、更なる学園の発展を目指すとともに、広く社会に貢献する魅力あふれる学園づくりを推進してまいります。卒業生の皆様の更なるご活躍を祈念し、今後とも本学への一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成 29 年 8 月吉日

学校法人神奈川大学　理事長　正野 幸延
神 奈 川 大 学　学 長　兼子 良夫

HOME COMING DAY 2017

～つながる校友、ひろがる神大～

Program

第一部

10:00～	受付開始（3 号館）
10:30～	体育館開場
11:00～	式　典（体育館）
11:30～	和太鼓 演奏（協力：和光太鼓）

第二部

12:00～13:30	会食・懇親会
13:30～	特別講演 1
14:00～	特別講演 2

各種イベント　13:00 ～ 15:30
※キッズコーナーは 11:00 より

在学生コーナー〈一例〉

フラメンコ（ロスガトス）

その他、多くの学生団体が参加します

在学生によるキャンパスツアー

ダンス（J.D.C）

研究コーナー〈一例〉

ロケット部展示

研究の成果をぜひご覧ください

宇宙エレベーター実演

未来環境テクノロジー（株）

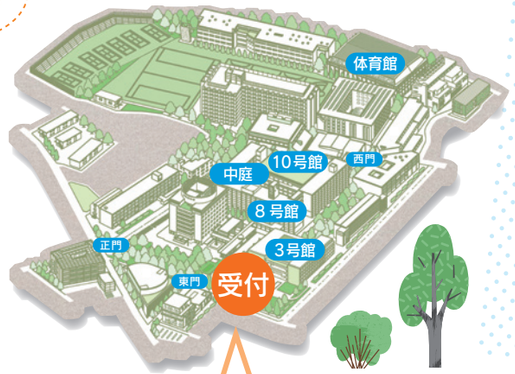
会食・懇親

スィーツコーナー＆Cafeコーナーもあるよ

ビュッフェ形式で懇親をお楽しみください

ご卒業後40年以上の卒業生対象（体育館）

ご卒業後40年未満の卒業生対象（10号館学食）



3号館受付

10:00～ 受付開始

キャンパス到着後は、3 号館受付までお越しください

法律相談

「遺言、相続　無料法律相談会」

神大ロースクール修了生による30分間の無料法律相談です。当日の受付状況によっては、遺言・相続以外のご相談も承ります。

社労士相談

「労働問題・年金相談会」

社労士会宮陵会のメンバーが労働問題や、年金の相談など無料で相談を行います。

卒業生コーナー

卒業生の社労士による無料相談

かんな会（建築学科 OB 会）主催講演会

「横浜洋館探訪
―横浜洋館の魅力と楽しみ方―」
14:30 ～ 15:30
講師　工学部建築学科教授　内田青蔵

キッズコーナー

●ゲーム・ぬり絵・体験コーナー
●理科工作など

ご家族・お子様と一緒に楽しめるイベントもご用意しています。

神大ウォークラリー

授乳室・おむつ替えコーナーも設置します

ボルダリング体験（雨天中止）

※ボルダリング体験をされる方は、動きやすい靴でご参加ください。

＊各種イベントの詳細は後日、神奈川大学公式ホームページ、当日配布パンフレットにてお知らせします。

卒業生による特別講演

特別講演 1

13:30～（予定）

もしもに備えるエンディングノートを書きましょう

横浜商科大学　商学部　教授　**小林 二三夫**

【講師プロフィール】
1973（昭和48）年神奈川大学経済学部貿易学科卒業、日本大学大学院修了、博士（総合社会文化）
横浜商科大学教授、地域産業研究所所長、キャリアセンター長
(株)イトーヨーカ堂海外部、資金証券部等の責任者を経て2007年より横浜商科大学教授。地域産業研究所で横浜市鶴見区と「エンディングノート」の普及を進めている。

【講演概要】
「もしもの時にはこんなことを伝えたい」そんな気持ちをちょっとノートにまとめてみませんか？もしもの時、というと最期を思い浮かべますが、その前の段階、例えば、病気になった時、判断力が低下した時など家族はどうなるのでしょう。
自分の基本情報、預貯金、介護や終末期の希望、遺言書の必要性など、エンディングノートのサンプルを持参して必要性などを説明します。

特別講演 2

14:00～（予定）

夢の実現に向けて ～サラリーマンからプロ棋士へ～

社団法人日本将棋連盟 棋士　**瀬川 晶司**

【略歴】
2001（平成13）年3月神奈川大学第二法学部法律学科卒業。同年4月株式会社ワイイーシーソリューションズに入社。1997年からのアマチュア復帰後の対プロ戦の高勝率が認められ、2004年戦後初めてのプロ編入試験を実現。これに合格し2005年11月プロ棋士となる。

【著書】●泣き虫しょったんの奇跡（2006年4月、講談社、全国読書感想文コンクール 高等学校の部 課題図書（2007年））●夢をかなえる勝負力（2006年5月、PHP 研究所）●後手という生き方（2007年3月、角川書店）

同時企画

「瀬川5段との多面指し」

講演会終了後、本学OBの瀬川5段との将棋多面指し大会を開催いたします。
今回5名の方を募りますので、将棋の経験によらず、奮ってご応募ください。
（卒業生に限らず、お子様などの参加も可能です。）

※参加申込みは、当日受付でお申し出ください。（人数多数の場合は抽選となります）
※問い合わせは、総務部校友課
（ホームカミングデー事務局：045-481-5661）まで